

さんSUN スマイル

津市立南立誠小学校

3年学年だより

No.18

平成30年9月21日(金)



学校は、みんなにやさしいかな？

18日(火)先週に引き続き、社会福祉協議会の杉浦様に来ていただき、ユニバーサルデザイン(UD)の学習をしました。校舎内を探検し、みんなにとって使いやすいデザインを見つけました。



・車椅子の人やお年寄り、小さな子どもをつれた人、病気の人が使うトイレには、オストメイトという便器や手すり、赤ちゃん用の椅子、緊急呼び出しボタンがありました。私は、UDは世界中の人を思っていると思いました。

・最初、ユニバーサルデザインって何？と思いました。教室や階段、廊下、渡り廊下、靴箱、正門にもUDがあるなんて、思いもよりませんでした。当たり前だと思ってた手すりがUDだったことが分かってびっくりしました。身近なものも、私達が使いやすいように考えられていたなんて、信じられないような感覚でした。UDって大切だなあと思いました。

・UDは、体の不自由な人や障害がある人だけじゃなくて、すべての人に役立っているのが、すごいと思いました。

・UDで人が助かるのが、とても親切だと思いました。全ての人にやさしいUDがもっとふえてほしいです。